

仕様

330UPR

受信周波数

受信方式

受信感度

3dB帯域幅

標準周波数偏移

最大周波数偏移

Noise Reduction

基準出力レベル

S/N比

歪率

マイクレベル出力端子

モニター出力端子

LCD表示機能

電源

消費電流

電池寿命

充電時間

外形寸法

質量

付属品

※本機の仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。

806.125MHz～809.750MHz
 B型30チャンネル
 ダブルスーパーヘテロダイン方式
 1.2μV
 150kHz
 ±5kHz
 ±40kHz
 Compander
 マイクレベル -28dBm (100% Dev)
 84dB以上(100% Dev)
 1.0%以下(100% Dev)
 φ3.5mmステレオミニジャック
 φ3.5mmステレオミニジャック
 チャンネル/受信レベル/バッテリー残量
 DC 6V(充電兼用ACアダプターAD-29使用時)
 DC 2.4～3V(単3形乾電池/専用Ni-MH充電電池X2)
 180mA以下
 約5時間(2チャンネル/アルカリ乾電池使用時)
 約8時間(ACアダプターAD-29使用時)
 78(W)×113(H)×40.5(D)(アンテナ含まず)
 約290g(単3形アルカリ乾電池使用時)
 シューマウントアダプター、ケーブル
 (φ3.5mm-φ3.5mmL型、φ3.5mm-デュアルXLR)

B帯周波数

バンド連番	送受信周波数(MHz)	グループ番号					
		1	2	3	4	5	6
1	806.125	B11					
2	806.250		B21				
3	806.375	B12					
4	806.500		B22				
5	806.625			B31			
6	806.750				B41		
7	806.875			B32			
8	807.000		B23				
9	807.125	B13					
10	807.250						B61
11	807.375			B33			
12	807.500				B42		
13	807.625					B51	
14	807.750	B14					
15	807.875		B24				
16	808.000				B43		
17	808.125					B52	
18	808.250			B34			
19	808.375					B53	
20	808.500		B25				
21	808.625			B35			
22	808.750					B54	
23	808.875		B26				
24	809.000	B15					
25	809.125				B44		
26	809.250			B36			
27	809.375				B45		
28	809.500	B16					
29	809.625					B55	
30	809.750				B46		

※これらのチャンネルは混信を避けるため、6つのグループに分かれています。
 同一場所での使用の際は、各セットを同じグループ番号にしてください。
 最大6セットまで使用可能です。グループ番号が異なると混信や妨害が発生する恐れがあります。

デュアルチャンネルワイヤレスマイクロホンシステム

800MHz B型ワイヤレス300シリーズ

330UPR

B型デュアルワイヤレスレシーバー

取扱説明書

このたびはアツデンの製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。お読みになった後は、後日お役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管下さい。



特長

- ・ 800MHz帯特定小電力無線局機器の適合証明を受けたワイヤレスマイクロホンシステムです。800MHz帯を使用していますので他の機器からの影響が少なく明瞭な受信ができます。
- ・ 回路は水晶制御PLLシンセサイズ方式で、安定した受信が得られます。
- ・ 30チャンネル切替方式 アップ又はダウンボタンを押すだけで、チャンネルが簡単に選べます。
- ・ LCDによる情報表示 使用チャンネル、受信レベルや、電池残量等が見やすいLCD表示されます。

使用上のご注意

- ・ レシーバー及びトランスミッターの改造、変更等は電波法により禁止されています。改造した機器を使用いたしますと罰せられる事があります。
- ・ 床に落したり、本体をたたく等衝撃を加えないで下さい。内部の精密な部品が損傷したり、外装部品の変形等で故障の原因となります。
- ・ 湿度や温度が異常に高くなる場所には置かないで下さい。
- ・ カメラにレシーバーを接続したり、トランスミッターの電池交換の際には、必ず電源スイッチをOFFにして下さい。
- ・ 証明シールは剥がさないで下さい。シールが付いていないと技術基準適合証明の効力が消滅します。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

-  **警告** この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
-  **注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)
-  この様な絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
-  この様な絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
-  この様な絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

注意

-  指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。
-  電池を機器内に挿入する場合は、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、機器にある表示通りに入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
-  長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。電池から液がもれて、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池をいれてください。また、万一、もれた液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。

保 証 書			
本書は裏面の保証規定により、無料修理を行なう事をお約束するものです。			
お	ご	機 種 名	330UPR
客	住 所	取 扱 販 売 店	住 所
様	お 名 前	店 名	
保 証 期 間	一 年	お 買 上 日	年 月 日

保証規定

- 保証期間内に、正常な使用状態において万一故障した場合には無料で修理致します。
- つぎのような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - ① 水害、落雷、異常電圧その他天災地変による故障
 - ② お買い上げ後の輸送、落下等による事故および損傷
 - ③ 本保証書のご提示がない場合
 - ④ 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合
- 不当な修理および改造をした場合は、修理をお引き受けできません。
- 修理品の送料に関しては、本保証に含まれておりませんので予めご了承ください。

修理および技術的なお問い合わせは 品質保証部 0422-55-5117

アツデン 株式会社

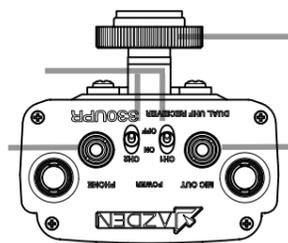
http://www.azden.co.jp e-mail:sales@azden.co.jp

本社 〒181-8533 東京都三鷹市上連雀1丁目12番17号

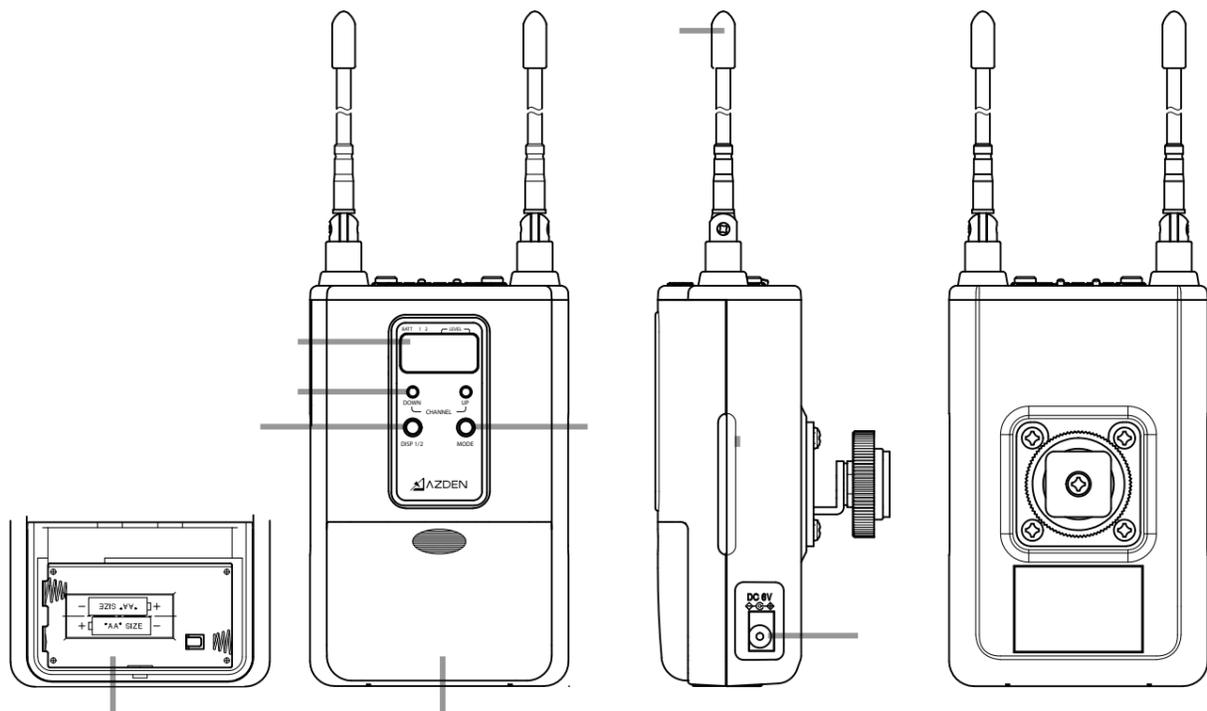
営業部 TEL 0422-55-5115 FAX 0422-55-0131

PRINTED IN JAPAN 060-35544-01

レシーバー(330 UPR)



カメラ装着用シューマウントアダプター
ビデオカメラのシューに差し込み、固定用リングにてしっかり取り付けてご使用下さい。(一部のカメラには装着できない場合がありますのでご注意ください。)



水晶制御PLLシンセサイズのデュアルチャンネルレシーバーです。B型30チャンネルの内、同時に2波受信ができますが、運用前に選定したチャンネルが使用されていないか確認します。もし使用されているときはUP、又はDOWNのスイッチを押し、チャンネルを選定して下さい。選定後はトランスミッターも必ず同じチャンネルにして、受信状態を確認してからご使用下さい。

- 受信用アンテナ:-----専用のアンテナです。故障の原因となりますので取りはずしたりしないで下さい。
- CH 1、2電源スイッチ(POWER):-----スイッチをON側にすると動作状態になります。
- CH 1/2 表示部:-----必要な情報をLCD表示します。LCD表示についての項をごらん下さい。
- UP・DOWNスイッチ(CHANNEL UP・DOWN):-----UP、又はDOWNスイッチを押し、レシーバーの受信チャンネルを選定してご使用下さい。
- LCD表示切替スイッチ(DISP 1/2):-----CH 1/2のLCD表示を切り替えます。
- LCD表示モード切替スイッチ(MODE):-----LCD表示を受信チャンネル又は、受信周波数に切り替えます。
- ヘッドホン端子(PHONE):-----ヘッドホンを差し込み、受信状態をモニターするときにご使用下さい。(ステレオプラグ入力時はCH 1が左に、CH 2が右に音声が出力されます。)
- CH 1、2 オーディオ出力端子(MIC OUT):-----付属のオーディオコードを使ってビデオカメラのオーディオ入力に接続します。
- 電池ケース:-----電池はアルカリ単3乾電池(1.5V)を2本使用します。+、-を確認し正しく挿入して下さい。電池カバーは指先で押しながら、下に引いてはずしてください。
- 外部電源入力端子(DC 6V):-----専用ACアダプターAD-29(別売)を接続します。この時乾電池が挿入されていても外部電源が優先されます。別売の単3形専用ニッケル水素充電電池を使用する場合、外部電源入力端子(DC 6V)に専用ACアダプターAD-29(別売)を接続して、充電することができます。充電できる電池は、専用充電電池のみです。他の電池は充電できません。(当社専用ニッケル水素充電電池をお買い求めください)

接続の仕方 (330UPRとXLRマイク入力の機器の場合)

- ・CH 1、2出力端子(OUTPUT)と接続する機器のXLR入力端子(MIC 1、MIC 2)を付属の 35-デュアルXLRケーブルで接続します。(デュアルXLRケーブルの出力にはCH 1のコネクターに白のマーキング、CH 2のコネクターに黒のマーキングが付いています)

- * 接続するカメラ等に、ファンタム電源の供給スイッチがある場合は、必ずスイッチをOFFにしてください。故障の原因になります。レシーバーとワイヤレスマイクを接近して使用すると、混信する場合があります。必ず1.5m以上離してご使用下さい。
- * 送信機を1台にてお使いの場合、330UPR側の使用しないチャンネルはOFFにしてください。(使用しないチャンネルをONにした場合、音が出ないことがあります)

330UPRは使用チャンネル等の情報をLCDで表示します。チャンネル呼称と使用周波数は最後のページの表を参考にして下さい。電源をONにした時、出荷時の設定は、CH 1は(B 11)、CH 2は(B 12)になっています。以降は電源をOFFする前に使っていたチャンネルを表示します。

1. 受信チャンネル表示(図-1参照)
受信チャンネルを表示します。使用チャンネルを変更する場合、UP 又は、DOWN (液晶表示部の下部)のスイッチを目的に応じて操作して下さい。連続押しで高速移動になります。
(例 図-1はB帯16チャンネルを表示)

- ① 周波数帯を表す記号です。
b...800MHz B帯
- ② グループ番号の表示
1~6
- ③ チャンネル番号の表示
1~6

チャンネル呼称について
周波数帯、グループ番号及びチャンネル番号を表した3個の記号をチャンネル呼称といいます。

2. 受信周波数表示(図-2参照)
受信周波数を表示します。周波数を変更する場合、UP 又は、DOWNのスイッチを目的に応じて選択して下さい。連続押しで高速移動になります。
(例 図-2は受信周波数 809.500 を表示)

受信チャンネル表示

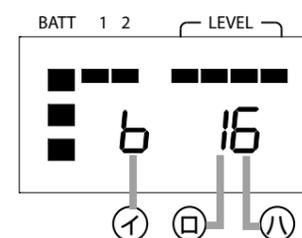


図-1

受信周波数表示



図-2

3. RF (受信)レベル表示
右上部に4点のバーメーターで受信レベルを表示。全点灯時が受信状態の良い場合です。
4. BATTERY表示
左側3点で電池の残量を表示します。少なくなると最下部のバーが点滅状態になります。この場合なるべく早めに電池を交換して下さい。
5. CH 1、CH 2表示
左上2点でCH 1、2のレシーバーのいずれのLCDが点灯状態かを表示。